

指定管理施設（サンホーム滝呂）事業評価表
滝呂老人福祉センター事業分

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和4年度の実施状況		令和5年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
						R4年度	R5年度						
生きがいづくり事業		趣味教養の教室	回数	実施日	ねらい	4	4	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	生きがいづくり事業は159回実施 ●『編物教室』は講師の体調不良で令和4年度をもって閉講したこと及びパソコンサークルも令和4年11月以降、休止となっていることなどにより実施回数は前年度より減少した。 ●5月から新型コロナの感染法上の分類が第5類となったことを受け、各教室の感染対策も以前より簡易的にしつつも継続した。 ●コロナ禍で外出を控える方が多くあった為、制約がなくなっても参加を再開する機会がない方もあり、教室によっては受講者が減ったものがある。 ●『書道教室』は、今後、受講者が減少していくようであれば『ペン習字教室』と統合することも視野に入れながら注視していく必要がある。 ●『きらめきクラブ』は職員が講師となり折り紙や簡単な小物作りをしているが、4月からはサークル化して自主運営に切り替えることとしている。 ●『大正琴サークル』は日ごろの練習の成果の発表の場として、デイサービスでの演奏披露など、活動の機会も増えている。	
	マクラメ教室	24	第1・3火曜日	趣味や教養の向上を目的とするとともに、楽しく充実した生活が送れるよう、仲間作りの場を提供する。	23			138	24	161			
	書道教室	24	第1・3水曜日		24			146	24	116			
	ペン習字教室	24	第2・4水曜日		24			157	24	190			
	はなまる編物教室	—			15			71	終了				
	園芸教室	4	6/6、10/3 12/5、3/12		4			68	4	64			
	きらめきクラブ	32	金曜2回 火曜1回		36			259	32	201			
	シニアファイト教室 ・老後あんしん講座 ・干支の押し絵作り ・教養講座 ・栄養講座 等	15	月1回程度		12			98	15	182			
	パソコンサークル	—	第1・3金曜日 (令和4年度11月以降休止)		10			38	休止				
	大正琴サークル	24	第2・4木曜日		24			154	24	185			
	俳句の会	12	第2金曜日		12			108	12	95			
	小計	159							199	1,308	159		1,194
	計	159							199	1,308	159		1,194

項目		区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和4年度の実施状況	令和5年度の実施状況	取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価			
							R4年度	R5年度						
自立生活維持支援事業	1	運動教室	回数	実施日	ねらい	5	5	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	自立生活維持支援事業は、計画179回実施。 ●『フレイル予防教室』は都合に合わせて振り替えて参加できるシステムとしており、確実に運動する機会が持てると好評である。 ●『男塾 運動教室』は、男性に特化した教室として、人目を気にすることなく参加できると喜ばれている。 ●『朝ヨガ教室』は令和5年1月から月4回開催に変更して以来、比較的年齢層が若く、受講者から好評である。 ●包括支援センターと共同で実施した『健康教室』は参加者が少なく、6月から体操のほか、楽しく会話しながら足腰の衰えを防止する『てくてく教室』に替えて開催した。 ●教室で使用する使用する物品・イス等は、全て職員が準備・消毒・片付けを実施。		
		フレイル予防運動教室A～D	37	①第2月曜 ②第4月曜 ③第2木曜 ④第4木曜	健康増進や体力作りを行うことによって、自立した生活が維持できることを目指す。			38	537	37	575			
		太極拳教室	21	第1・3月曜日				22	313	21	274			
		ハッピーピラティス教室	21	第2・4月曜日				21	143	21	161			
		男塾 運動教室	18	第1・3金曜日				18	140	18	139			
		80代・90代の体操教室	23	第1・3月曜日				20	182	23	206			
		ゆったり朝ヨガ教室	47	第1・2・3・4火曜日				28	263	47	475			
		気軽に真向法サークル		第1・4火曜日				12	50	終了				
		健康教室 (地域包括支援センター共催)	2	4・5月 第3木曜日	健康の話・脳トレ・リズム体操などを行い、健康指導・相談、介護保険などの相談に繋げる。			11	42	2	6			
		【新規】てくてく教室 (地域包括支援センター共催)	10	6月～ 第3木曜日	認知症予防と体操と会話しながら歩きを楽しむ					10	85			
		小計	179							170	1,670		179	1,921
		相談事業	回数	実施日	ねらい					実施回数(回)	参加延べ人数(人)		実施回数(回)	参加延べ人数(人)
		個別相談		随時	利用者からの介護や生活上の困りごとなど相談を受け、適切な相談窓口やサービスへつなげる									
		小計	0							0	0		0	0
		計	179							170	1,670		179	1,921

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和4年度の実施状況		令和5年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
						R4年度	R5年度						
多世代交流事業	1	合同事業	回数	実施日	ねらい	5	5	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	多世代交流事業は、9回実施。 ●コロナ感染予防のため、各合同行事は、状況を見ながら、開催規模、開催期間、展示方法を工夫し、各センター利用者の接触を避けるよう、時間帯や場所を変更するなどして実施した。 ●『合同縁日』は各センターの利用者が参加し、楽しめるよう、各種のゲームや就労支援施設による野菜販売、盆踊りのほか、近隣のドラッグストアによる血管年齢測定など企画内容を工夫して開催した。 ●『合同敬老会』では、マジックショーと日本舞踊の鑑賞のほか、児童によるお守りメッセージカードを渡し、皆で楽しむことができた。 ●『秋の作品展&懐かしの写真展』では、近隣のデイサービスセンターにも作品の出品を呼びかけ、一緒に行事を楽しんでいた。 ●新春書き初め大会は、以前に開催していた新春お茶会の代替行事として実施し、ペン習字・書道教室の作品や児童センターは冬休み来館者の作品、デイサービスも機能訓練時の書道を展示。また、障害者センター利用者の作品も初めて展示し、来館者に各センターの活動を知っていただくことができた。 ●『節分豆まき』は、『お守りストラップづくり』と豆まきを各センターで実施。大人も子どもも満足いただくことができた。 ●『春まつり』は、3年ぶりの同時開催の合同イベント。2時間と短時間だが、ゲームや野菜販売、工作コーナー、活動発表展示など実施して多くの方が来所。一輪車クラブ演技を動画で発表など工夫した。 ●多悠連や母親クラブとの合同事業は、感染予防の為見送った。	
		合同縁日 (児童センター・デイサービスと共同開催) ※ふれあい夏まつりの代替行事	1	8月	子ども・高齢者・障がい者等誰もが参加できるような事業を開催し、多世代交流や利用者間交流を図る。			1	281	1	400		
		サンホームふれあい秋まつり (児童センターとの合同行事)	1	11月				0	0	1	210		
		サンホーム秋の作品展 &懐かしの写真展	1	11月				1	334	1	492		
		ふれあい春まつり	1	3月				1	117	1	117		
		【新規】七夕週間 (児童センター・デイサービスと共同開催)	1	7月				1	192	1	136		
		合同敬老会 (児童センター・デイサービスと共同開催) ※敬老週間 なんちゃってタコ焼き返し選手権から変更	1	9月				1	100	1	77		
		児童・老人・デイ合同花餅作り	1	12月				1	82	1	92		
		児童・老人合同 節分豆まき	1	2月				1	56	1	10		
		【新規】新春書き初め大会 ※児童センター・デイサービスと	1	1月				1	404	1	411		
		さくらまつり(区民会館主催)	1	4月					中止	1	136		
		教室参加児童		長期休暇中					中止		2		
		小計	10						8	1,566	10		2,083
		計	10								8		1,566

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和4年度の実施状況		令和5年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R4年度	R5年度					
地域交流事業	1	出前教室	回数	実施日	ねらい	5	5	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	地域交流事業は、27回計画・30回実施。(3回新規実施) ●養正地域福祉協議会から紹介を受け、養正地域美坂町のひまわりサロン『サロンみさか』で初めて実施。クリスマス制作を希望だった為、『クリスマス工作』を、老人センター職員が実施。70代～80代中心。認知機能や意欲低下の疑われる方もあったが、楽しく最後まで作成でき、次年度も依頼いただくことができた。気になる方は包括支援センターへも情報提供し、見守りを行っている。 ●産文体操サロンは24回計画・23回実施。4人の講師が自宅運動(宿題)も合わせて実施する事で、継続的な運動の意識付けを行う。また、同場所で開催する『火曜サロン』に新規で『3B体操』を実施し好評、『体操サロン』でも追加実施。新規講師紹介などで、外出意欲がわくよう工夫している。比較的若く、男性ボランティアも活躍され、意欲的な参加者が多いこともあり、フレイル予防運動を提供して、活気あるサロンとなっている。車の運転をされる方や長距離の散歩をされる元気な方も多く、滝呂教室に参加してくださる方も多い為、定期的に情報提供を行っている。
		【新規】そよ風サロン(滝呂台)		7/26	地域の、センターまで来ることができない方たちとの交流を図るほか、ひまわりサロン、老人クラブ等の支援を行う。新規開催地を開拓し、より多くの地域で、教室や施設紹介を行い、利用者の拡大を図ることを目標とする。					1	11	
		サロンみさか(憩いの家)						1	18	—	—	
		養正移動老人センター ゆきわりそうサロン(元町台)						1	12	—	—	
		養正移動老人センター ひだまりサロン(坂上)		3/11				2	35	2	16	
		養正移動老人センター (養正地域福祉協議会協力) 産文体操サロン		月2回 (金曜日)				25	550	23	557	
		小計	0					29	615	26	584	
		計	0					29	615	26	584	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和4年度の実施状況	令和5年度の実施状況	取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
						R4年度	R5年度					
個人利用	1	個人利用	回数	実施日	ねらい	4	4	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	●新型コロナ禍以降、休止中。 ●娯楽室利用は、各所に手指消毒を設置、マッサージ器・ヘルストロンにはパーテーションを自作して設置、ベンチ利用を1台おきにして、使用後に利用者自身が消毒できるよう、除菌ウェットティッシュを設置。マスク着用を呼び掛け、忘れた方には、寄付のマスクをお渡しするなどして対応。 ●図書は、6月から再開。読んだ本は回収して消毒。廊下設置のよみものは、脳トレ、高齢者の食事レシピなどをラミネートして毎日消毒で拭き上げし、安心して楽しんでいただいている。 ●血圧計・運動器具は、3センター統一して利用を中止した。(R2.3月～)
		浴場		祭日と臨時休館日を除く月～金曜日 ※令和3年8/11以降中止					中止	中止		
		和室利用		祭日と臨時休刊日を除く月～土曜日				2,072	1,985			
		血圧計		随時				中止	867			
		図書		6～3月				90	404			
		土曜和室利用者		祭日を除く土曜日				52				
		小計			0			2,214	0	3,256		
		計	0		0			2,214	0	3,256		
老人クラブ支援事業	1	多悠連	回数	実施日	ねらい	4	4	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	●偶数月の合同会議及び5月の総会で利用案内、次年度教室案内を3センター合わせて実施した。
		多悠連の活動に役立つ情報提供や事業PR、多世代交流事業の提供等を実施する。		随時	老人クラブの事業が円滑に行われるように連携をとり支援していく。			1	50	1	50	
		小計	0		1			50	1	50		
		計	0		1			50	1	50		

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和4年度の実施状況		令和5年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R4年度	R5年度					
独自事業	1	その他の教室	回数	実施日	ねらい	4	4	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	●『懐かしの映画会』は、コロナ感染予防のため、窓を開けた上に暗幕をし、扉を開放して隣席との間を空けて実施。映画会にしか参加されない方も居るため、外出機会となるよう実施。「若い頃を思い出せる」と人気。 ●認知症やコロナフレイルの進行が疑念される利用者の増加に伴い、包括と連携して、介護保険や認知症の理解を深める講座を新規で実施。ご家族にも門戸を広げ、介護保険利用につながる方もあった。 ●『養正移動老人センター』で男性ボランティア2人、介護予防教室『いきいき教室』では男性ボランティア1人が、会場準備・片付け等を実施。「合同行事 花餅づくり」では、老人センター利用者4人に生地作り等のボランティアとして活動した。カウントしてはいないが、娯楽室の座布団や布製品の修復・縫製、絵画、木製品、写真等自主製作作品を、定期的に玄関や娯楽室等に飾ってくださる方々など、多数のご利用者様が、様々な形でボランティアが活躍している。
		懐かしの映画会		6/29・7/27・3/28	映画を通して利用者の拡大を図る。			3	20	3	18	
		スマホ教室	3	11/16 2/9 2/21	電話以外の便利な機能を知り、日常生活で活用する。					3	20	
		包括支援センター合同 知っ得教室(「包括支援センターってどんなところ?」「わかりやすい介護保険の話」「介護保険申請後とデイ見学」)	3	11/1・12/13・3/12	包括支援包括支援センターと協力することで、介護保険や包括支援センター等への理解を深め、顔つなぎを行い、相談しやすい環境づくりを目指す。			3	23	3	16	
		【新規】包括支援センター合同『てくてく教室』	10	前期6～10月・後期11～3月	フレイルや認知症疑いなど支援が必要と思われる方を中心に参加を促し、					10	85	
		小計	16					6	43	19	139	
		継続事業	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		シルバーボランティア			各種教室や交流事業等で、特技を生かしてのボランティア活動をしていただく。				117		25	
		小計	0					0	117	0	25	
		計	16					6	160	19	164	

(留意事項) ※『区分欄』は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は『1』、協定書等でない自主事業は『2』を記入。

『年度評価欄』は、次の内容で記入。 1: 取消等を検討、2: 不備が目立つ、3: 若干不備あり、4: 良好、5: 期待以上